

第42回 ガス工作物等技術基準調査委員会 議事要旨

開催日時	平成25年1月10日（水） 15:00～17:00
開催場所	日本ガス協会ビル7階702～705会議室
出席者	片山委員長、佐藤副委員長、小林委員、吉川委員、 宮下委員、池内委員、門委員、鈴木健一委員、宮崎委員、 荒井委員、池島委員、加藤委員、杉森委員、和田委員
議事概要	<p>(1) 第1小委員会（製造）関係</p> <p>①「球形ガスホルダー指針」の改訂について（中間審議） 球形ガスホルダーの開放検査・供用中検査の見直し、東北地方太平洋沖地震の教訓を踏まえた地震後の点検リストの新規追加、ガス工作物技術基準の改正内容への反映、第1章から第5章までの具体的な改訂案等を事務局から説明した。 球形ガスホルダーの開放検査・供用中検査の見直しでは、超音波探傷を用いた本体溶接線検査と評価技術の進歩により個別評価を導入する基本方針は承認されたが、開放検査・供用中検査の具体的な運用については最終審議で再度審議することとした。 その他の審議事項は事務局提案通りで承認された。</p> <p>②「容器・配管の腐食及び疲労割れに関する検査・評価・補修指針」の改訂について（初回審議） 主な改訂ポイント、スケジュール等が事務局から説明され、承認された。</p> <p>③「LNG地上式貯槽指針」の水張試験の規定について（審議） 耐圧試験と水張試験を同時に実施する方向性で指針改訂を検討する旨の第一小委員会提案が事務局から説明され、承認された。</p> <p>(2) 第2小委員会（供給）関係</p> <p>①「長柱座屈防止のための耐震設計指針」新規制定について（最終審議） 平成20年度から平成22年度までの経済産業省委託事業「地震対策技術調査事業」と日本ガス協会が取りまとめたガイドラインをもとに策定したことについて事務局から説明され、承認された。</p> <p>②「高圧ガス導管耐震設計指針」及び 「中低圧ガス導管耐震設計指針」の改訂について（最終審議） 東日本大震災を踏まえて改訂された他基準類（道路橋示方書、鉄道構造物等設計標準・同解説、高圧ガス設備等耐震設計指針）の変更内容を踏まえて、当指針の海溝型スペクトルについては見直す必要がないこと及び今回の改訂内容について事務局から説明され、承認された。</p> <p>(3) その他報告 次回の委員会開催時期を平成25年9月頃（予定）として事務局より連絡した。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>